だんたいしょうかい
団体紹介

CATEGORY
災害・犯罪等からの安全・安心

一般財団法人京都府交通安全協会

目次 —

- 京都府交通安全協会の主な活動
  - 府内の交通安全推進のために。
- 外出時には反射材を！運転手も歩行者も交通安全
  - 様々な反射材
  - 新入生へのランドセルカバー・手提げバッグの寄付

京都府交通安全協会の主な活動

府内の交通安全推進のために。

京都府交通安全協会は、道路における交通の安全と円滑の実現に寄与することを目的に昭和30年8月に設立された非営利の一般財団法人です。
平成10年4月1日、道路交通法の規定により京都府公安委員から「京都府交通安全活動推進センター」として指定を受け、京都府内において交通安全諸活動を積極的に推進する中核として活動を展開しています。

京都府交通安全協会では、おもに府内の交通安全推進のため、以下のような活動を行っておられます。

- 交通安全広報・啓発活動
- 交通安全運動・事故防止府民運動
- 協議会・コンクールなどの開催
- 表彰制度
- 交通事故相談
- 交通安全教育資機材の貸し出し

また、各地域ごとに警察署と連携し、交通安全指導をされています。

外出時には反射材を！運転手も歩行者も交通安全

特に京都府交通安全協会で力を入れているのは、反射材の普及活動です。

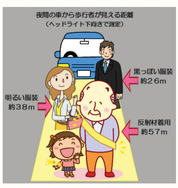
安全協会各支部では、夜間における交通安全の呼びかけとともに反射材の配布や、靴のかかとへの貼り付け活動を行っています。

歩行者や自転車利用者が薄暮や夜間に交通事故に遭わないようにするためには、反射材用品やLEDライトを活用することが効果的。

反射材用品やLEDライトを活用すると、写真のように自動車のライトからの光を反射したり、自ら光を出すことで、自動車の運転者などに早めに自分の存在を知らせることができるので、交通事故の低減に効果が高いのです。

様々な反射材

反射材といっても、種類はさまざまです。右は暗闇の中で光を反射する様子。上のような小型のキーホルダーを一つ付けておくだけでもヘッドライトなどに反射する効果は高いです。



夜歩くときは、運転者から見えやすいように、明るい目立つ色の衣服を着用したり、靴、衣服、カバン、杖などに反射材用品等を着用しましょう！

自転車は道路交通法で車両後部に反射材か尾灯をつけることを義務付けられています。定期的に車体を点検して反射材が外れたり、汚れたりしていないか、尾灯がきちんと点灯するかどうかを点検しましょう。

新入生へのランドセルカバー・手提げバッグの寄付

春の交通安全運動の期間には、新入生の通学での交通安全呼びかけのため、反射材のついたランドセルカバーや、黄色手提げバッグを教育委員会に贈呈する支部もあります。

またイベントなどでも、反射材のついたエコバッグなどを府民の皆さんに配布されています。

交通ルールを守ることはもちろんですが、歩行者や自転車も反射材等を利用し、事故を減らせるような工夫が大切ですね！

京都府交通安全協会、ホームページはこちら →

← 認定NPO法人アンビシャス
ゆたかな心を育み、安全・安心のまちづくりを目指す。ひとと動...

公益社団法人 京都府宅地建物取引業協会 →
京都宅建は、不動産無料相談と空き家の利活用対策を通じて、...

団体紹介

フリーワード
検索

子育て環境日本一
府民躍動
文化創造
新産業創造・成長
災害・犯罪等からの安全・安心

シェア
Twitterでシェア
facebookでシェア

Copyright © きょうと地域創生府民会議 All rights reserved.

↑ トップへ